

平成 28 年 新年のご挨拶

日 本 証 券 業 協 会
会 長 稲 野 和 利

平成 28 年の新年を迎えるに当たり、謹んでお慶び申し上げます。

我が国経済は、成長戦略の一体的な推進等により、多くの企業が過去最高の企業収益を記録するなど力強さが感じられ、新たな成長局面を迎えつつあります。このような状況の中、政府では、日本再興戦略の改訂に続き、一億総活躍社会を実現するための新三本の矢を打ち出されたところであり、安定的経済成長に向けた道筋を確実なものとし、将来に向けた発展の礎を再構築するための政策を、大胆かつ力強く実行・実現されることが期待されます。

本協会としまして、日本再興戦略等に盛り込まれた主要施策の具体化・実行に向けて積極的に貢献すべく、投資による資産形成の推進及び活力ある金融・資本市場の実現に向けて、引き続き全力で取り組んで参ります。

これらの実現に向けては、N I S Aに加えて、本年から導入されるジュニア N I S Aがその一翼を担うことが期待されています。ジュニア N I S Aの導入によって、N I S Aと合わせて、人が生まれてからの一生を通じて非課税制度を活用したシームレスな資産形成を行うことが可能になります。これを契機に、家族や家計単位での資産形成について各家庭が考え、若年層の資産形成と世代間の資産移転がより一層促進されることが期待されます。

N I S Aの普及促進については、我々証券業界をはじめ官民一体となって重点的に取り組んできたところであり、昨年 9 月末時点で 958 万口座が開設され、買付代金は総額 5 兆 8,665 億円となりました。対象となる 20 歳以上の人口比で 9.5% 弱、つまり 11 人に 1 人が口座を開設した計算になります。買付代金についても一昨年の 2 兆 9,769 億円を大きく上回るペースで増えていますので、順調に制度が普及していると見ています。

本協会では、本年も引き続き、N I S A及びジュニア N I S Aの活用によって多くの人々が投資を通じた資産形成を行えるよう、より積極的な普及啓発活動を実施するとともに、制度の利便性の向上や恒久化についても、その実現に向け、全力で取り組んでまいります。

最後に、皆様方の益々のご発展、ご多幸を祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

以 上